

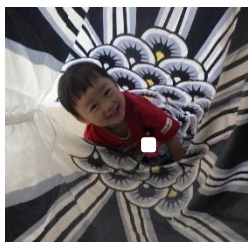
幼稚部 5月の様子



こいのぼり

1年生は大きなこいのぼりを教室に広げ、寝そべて大きさを比べたり頭の方からしっぽまでくぐったりして「大きな口だね」「出口はまだかな」などと、こいのぼりの大きさを体で感じました。その後、手や足につけた絵の具で模造紙に手形・足形をつけて、大きなこいのぼりを作りました。

2年生は三角に切った紙をうろこに見立てて貼り、小さなこいのぼりを作りました。「ここは口だね。こっちは?」「しっぽ!」「目はどこに貼る?」「うろこはどこに貼る?」など、やりとりをしながらうろこの模様がそれぞれ違うこいのぼりができました。



梅ジュースづくり



庭の梅の木に大きな梅の実がなったので、梅もぎをしました。

「畑の近くに木があるよ」「ずっと前は花が咲いていたよね」「花が散って、葉っぱが出てきたよ」「梅の実がなったよ」「梅をもぐよ。『梅もぎ』とも言うよ」と写真を使って話をしてから、みんなで庭に行きました。

「どこにあるかな」「見て見て! あったよ」「高くて届かないね。どうしよう」「ママ、だっこして」と1年生は保護者と一緒に、2・3年生は教員と一緒に梅をもぎました。みんなでもいだ梅の実の数は全部で31個!

もいだ実のへたをようじで取って水洗いし、水気を拭いて、氷砂糖とお酢と一緒に瓶に入れました。少しずつ梅の実の色が黄色に変わり、段々とシロップができてきました。「シロップが増える!」「梅ジュース早く飲みたいね!」とできあがるのを楽しみにしています。

